

大分県立中津南高等学校耶馬溪校の新規プロジェクト

「生徒による地域CM制作企画」を応援します！

1. 現状

1948年（昭和23年）に開校した大分県立中津南高等学校耶馬溪校は地域住民にとって大切な学校です。

一方、全国的な人口減少・少子高齢化の中、耶馬溪校がある耶馬溪地域周辺は人口減少が顕著で、耶馬溪校も時代の流れに逆らえず、今年度（令和2年度）の全生徒数は57名となり、1学年30名、全学年90名の定員に対し3分の2以下となっており、この状況が続くと、学校存続が厳しくなります。

そのような中、地域に愛され地域に求められる学校としてあり続けるため、学校・地域住民・行政と協働で耶馬溪校地域連携推進協議会を立ち上げ、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。

2. 概要

耶馬溪校の存続問題は、市にとっても大きな課題と考えています。

そこで今年度より、市独自の通学補助を始めました。

更に、耶馬溪校への志望者を増やすため、学校が主体となり、耶馬溪校や地域の魅力を市内外の中学生及び保護者に知ってもらうための新規事業に、取り組むことになりました。

具体的には、耶馬溪校地域連携推進協議会の中で出された別紙「生徒による地域CM制作企画」耶馬溪未来創造プロジェクトに取り組みます。

市としても、当該プロジェクトに要する経費を含め、様々な支援をすることで、プロジェクトを成功に導きます。

※プロジェクトの詳細別紙

【問合せ先】

企画観光部 地域振興・広聴課
TEL：0979-22-1111（内線246）

現状課題

耶馬溪校は学校存続の危機に陥っている

- 定員90名に対して、在校生徒57名の現状
- 高校の廃校は地域の衰退・活力低下に直結する

学校の知名度を上げ、魅力を伝える必要がある

耶馬溪未来創造プロジェクト

地域創生スキル向上
プロジェクト

地域の活力創出
プロジェクト

CM制作

地域の学び創造
プロジェクト

CM制作のプロセスを通じて、生徒や学校、地域の魅力を深く知る機会を創出

企画概要

- 耶馬溪校生徒の自由な発想による地域CMを制作
- CMディレクター成田洋一氏によるCM塾を実施（約1か月間）

講義

企画・絵コンテ制作

撮影

編集

仕上げ

成田洋一氏



秋田県秋田市出身。大手食品、鉄道、化粧品企業などこれまで監督したCMの数は600本以上。映像に関する数々の賞を国内外で受賞した実績を持つ。CM業界では知らない人はいないという巨匠。現在はフリーのCM/映像ディレクターとして活躍中。

期待される効果

- CMを通じてを広く広報することで、耶馬溪校の認知度を高め、関心を持つ中学生・保護者が増加する。
- 面白い取り組みをする学校として注目を集め、地元だけでなく広く県内の中学生からも行きたい学校として選ばれるようになる。
- 生徒自身が地域の魅力を再発見し、地域や学校に誇りを持ち、地元の発展に貢献したいと思う生徒が増加する。

学校の入学者数の増加・耶馬溪の地域振興

成田洋一氏CM塾 第1回

2020年7月22日(水)

10:30~12:00 講義

13:00~14:30 ワークショップ

耶馬溪校 多目的教室

お問い合わせ先

大分県立中津南高等学校耶馬溪校

- 電話 0979-54-2011
- FAX 0979-54-2519
- E-mail kura-yasufumi@oen.ed.jp
- 担当
副校長 久良 安史
プロジェクトリーダー 村山 雅彦